



Japan Women in Travel Club NEWSLETTER

広げよう！
人の輪 旅の輪



CONTENTS

- P1** 第37回JWTC日本旅行業女性の会総会
JATA×JWTC 第8回合同勉強会
- P2** 総会/会長挨拶/新役員の紹介
特別勉強会 琉球文化を知る沖縄の旅
- P3** JWTC第1回勉強会 視覚障がい者の「言葉の道案内」とユニバーサルツーリズム/最終回サンパウロ便り/新入会員紹介
- P4** 親睦会レポート/運営委員会からのお知らせ
会員からのお知らせ/編集後記



第37回JWTC 日本旅行業女性の会総会

2017年3月4日(土)、TEPPIAニューオータニTokyoにて、第37回JWTC日本旅行業女性の会総会が開催されました。
 会員数57名のうち、出席者28名、委任状29通をもって、3分の2の定数を満たし、総会の成立が報告され、総会司会橋本かおり会員、議長伊藤聡子会員によって、議事が進行しました。

JWTC 2016年度活動報告

運営管理部、広報戦略部、イベント企画部の各部長より活動について報告がありました。続いて近藤副会長から特別勉強会報告と、山科会長より「勉強会等の行事」について会員より収集したアンケート結果を基に報告がありました。

2016年度会計報告・会計監査報告

運営管理部齋藤部長より決算報告書に基づいた報告及び監査報告書の代読がありました(会計監査担当欠席のため)。

規約改正及び役員改選報告

近藤副会長より配布文書に基づき運用細則第6条の書類の保管期間についての追加及び2017年度運営委員会役員(委)による新任役員の報告がありました。

質疑応答

「規約改正報告の書類の保管期間について、財務関係の書類が3年とあるが、5年ではないか」との質問があり、近藤副会長、山科会長から(2面へ続く)

JATA×JWTC 第8回合同勉強会

2017年5月17日(水)
 参加者63名(JATA39名、JWTC14名、ビジター10名)

マーケティング・フレームワークで 瞬時に企画を生み出す

株式会社Harajiri Marketing Design
 代表取締役社長、龍谷大学客員教授 原尻 淳一氏講演



マーケティング理論をシンプルにまとめて明るく語る講師の原尻氏

マーケティングで数々の実績がある龍谷大学客員教授の原尻淳一氏を講師にお迎えし、失敗しにくい、筋の通ったビジネスプランを素早く作る事ができる「マーケティング・フレームワーク」の考え方や実践方法について講演していただきました。

- 経営学者フィリップ・コトラー氏のマーケティング・マネジメント論の中から「マーケティングサイクル」について具体的な説明から始まりました。
- 1 リサーチ
 - 2 戦略 (STP)
 - 3 具 体 策 (4 P の 戦 略
P=PRODUCT, PRICE,
PLACE, PROMOTION、
行
 - 4 実 行
 - 5 管理コントロール
- 市場分解した中で自分のビジネスの追い風、向かい風を把握した中で世の中を分析し、世の中のトレンドに敏感に察知し判断する。その追い風を自分の会社の強みにぶつけた時にどんな企画が生まれるかを考えるのが基本。
- アイデア発想は世の中を割り算することから始まり、ビジネス環境を分析し、その後、プラス要因を掛け算か、足し算か、あるいは余計なものを引き算する形で考える。要するに数学の四則混合です。自動車に例えると、掛け算で全く新しくフルモデルチェンジするか、今の車体にプラスアルファしたり、余計なものを取ってよさを際立たせるマイナーチェンジかになるでしょう。よくイノベーションというが、イノベーションの肝は他業界の素晴らしい構造を自らのビジネス環境に取り込むことで生じます。回転寿司は、ビール工場を見学した時に自社に活用できないかと考えたことから始まり、ポカリスエットは、医者が手術後の栄養補給に点滴袋を飲んでいたところを見て考えたとも言われています。無印良品のホームページでは、お客様と商品開発を考える窓口を持ち、お客様とのやり取りをオープンにしたIDEAPARKがあります。その構造をEテレが再放送を視聴者と決める仕組みとして取り入れています。これが身近なイノベーションの事例です。

企画アイデアは戦略と繋がって経営にインパクトを生み出す。ビジネス戦略は3つの要素で



旅行業界では乗り物要素、旅行地要素など、何でくるか、世の中の世界情勢はどうなっているか。自社競合、他社は何となく知っているか、プラス要因とマイナス要因に分けることが重要。よく見えて分析すれば、アイデアができてきますと熱く語る原尻講師

（勅使河原尻子・エイエツ）

さらに新しい顧客を連れてくるには「ユニクス性」が大事ということ。グループワークもを行いました。やってみよう、作ってみようと思うことが大切だ。ビジネス環境を見渡し、プラス要因を探し、自分のアイデアとぶつける。どこと紐づいているか、磨かれた企画になりひよつとするとヒット商品にもなる。マーケティングはやりだすと緻密な作業だ。考え方の道具・武器になるとの説に、皆さん高揚した表情で会場をあとにしました。



さまざまな業界から参加され、男女半々の申し込みがありました。グループ討議も取り入れた勉強会は、あっという間に時間がたち、続編が欲しいとの声も上がりました

JWTCのよくな任意団体においては3年でよいと定めたが、改めて確認する」と回答がありました。質疑応答後、各議題は承認されました。

2017年度活動計画案

運営管理部、広報戦略部、イベント企画部の各部長より、今年度の活動計画案について、資料に基づき説明がなされました。その他として、山科会長から特別勉強会について(既に実施済みの沖縄と、詳細は未定だが2回目の勉強会を実施予定である)説明がありました。

2017年度予算案

運営管理部より、各部の活動に沿って予算案の説明がありました。今年度はホームページの刷新に大きく予算を割き、繰越金は減額になるものの、魅力的な企画を製作し、新入会員獲得のために生きたお金を使っていきたいとの説明がありました。

質疑応答

「2017年度予算案で事業費の内訳にある勉強会、親睦会の回数が増えるのと支出の部で回数が異なり、整合性がとれていない」との指摘があり、山科会長より、「支出の部の回数が正しいことと、ミスプリントは訂正して会員に送るとの回答がありました。」
質疑応答後、2017年度活動計画案、予算案は承認されました。

会員紹介

新入会員の櫛ジャルバックの工藤朋子会員と総会初参加の櫛メリディアンジャパン荻原久美子会員から挨拶がありました。

2017年度役員紹介



前列左から田窪部長、山科会長、
勅使河原副会長、根本部長
後列左から近藤監査役、中村部長
(坂本副会長欠席)

JWTC 山科ほとり会長挨拶

東武トップツアーズ株式会社



1月の特別勉強会でしばらくぶりに沖縄へ行き、これだけコンテンツが拡大・進化しているのか、と大変刺激を受けました。「琉球文化を知る」というテーマに沿い、衣も食も住も、芸能も、自然を敬うスピリットも、そして戦争の傷跡も、「来て見て感じた」2日間でした。夕食懇親会には18名もの地元で活躍する女性たちが参加。沖縄の会員の皆さまのおもてなしに心から感謝申し上げます。

また2月には、昨年から取り組んでいるテーマのひとつ、「バリアフリー」の中の、目をご不自由な方へのサポートを学ぶ勉強会も開催し、目隠しをして白杖を持って歩くという体験もしました。

JWTCの勉強会は、有意義で面白いと改めて感じています。今後もいろいろな企画してまいりますので、どうぞ皆さま積極的にご参加ください。新体制の運営委員会の方々に支えていただき、新たなチャレンジも加えながら、伝統あるこの会を一層盛り立ててまいりたいと存じます。

副会長 坂本 友理

JTBトラベル&ホテルカレッジ副会長の役割は2度目となりますが、前回は何のお役にも立てていなかったと、猛省しております。

2度目の正直で、今回は山科会長を支え、新任の部長が伸び伸びと活動できるように、これまでの経験をフルに活かし、メンバーの皆さまとの交流を深める一年にしたいと思っております。

副会長 勅使河原 晃子

株式会社シー・エイ・エヌ、観光業界は女性がたくさん活躍している業界。JWTCで仲間とともに学びあい、研鑽したいです。

JWTCが観光業界に提言できるような団体に成長したいものです。仕事を楽しみ、自らも成長しながら、観光人材の育成の一助となる。そんな活動をしたいと心しております。

会計監査 近藤 多津子

総務部長、運営管理部、副会長と会の会計を管掌する役割を担ってまいりましたが、今年度は会計監査役として、JWTCの運営に携わることになりました。前任の坂本さんのサポート且つ正確な監査を引き継ぎ、私もそのようでありたいと思っております。

運営管理部 田窪 ふみ子

株式会社トラベルホームページ

運営管理部は裏方さんのようなものですが、総会準備・運営・会員の簿の管理、会の財務管理・会員の根幹をお預かりしている重要な部署となります。3年後にはJWTC 40周年という記念すべき年を迎えるにあたり、会員拡充のために、各部と協力して、大きな輪を作っていきたいと思っております。

広報戦略部長 根本 恵

日本科学未来館

20年以上前にヨーロッパのランドオペレーター先輩から半強制的(?)に入部を勧められ、その一年後にやはり反強制的に部長をさせていただくこととなりました。気づけば、その間ずっと広報部に在籍しています。部員のほとんどがバリバリの40代、そんな頼りになるメンバーといつしよに魅力あるホームページの刷新と勉強会の企画に取り組みしてまいりますので、よろしくお願致します。

イベント企画部長 中村 豊美

株式会社ホテルオークラ神戸

このたび、イベント企画部長をさせて頂いたきます。中村豊美と申します。私は、JWTCに入会して、25年近く同部(旧会員部)に所属しております。これからも会員の皆さまに喜んでもらえ、楽しめるイベントを企画していきたいと思っております。皆さまからのご意見をお待ちしております。

REPORT 新春特別勉強会 琉球文化を知る沖縄1泊2日の旅

2017年1月7日(土)~8日(日)参加者9名(会員8名、ビジター1名)

1月7日(土)~8日(日)に沖縄へ行ってまいりました。その日の東京は最高気温 8.7℃と真冬の寒さですが、那覇は曇りでしたが最高気温 24.7℃と高く、蒸し暑く感じました。

▶1日目

到着後、まずは琉球茶房「あしびうなあ」というお店でランチをいただきました。ここは観光客にも人気の沖縄の古民家でもとても素敵なお店。残念ながら庭園に沿った席ではありませんでしたが、庭園からの風が最高に気持ちの良いお店でした。

食後は首里城見学へ。今回の見学で建物の直下にある当時の土台基礎の一部は「世界遺産」であることがわかりました。見学ルートのガラス張りになっている床は地下の土台の一部で、昔からの首里城の遺構だそうです。首里城は過去の戦火などにより幾度も消失していて、現在の首里城は昔の遺構を保存するためにかさ上げして建設されているそうです。

首里琉染では「サンゴ染め」という、ここでしかできない珊瑚の化石を使ったTシャツやエコバックへの染め体験をしました。工房では、珊瑚染めや紅型職人の方の手作業を間近に見学することができました。



御菓子御殿の2F、「琉球ダイニング松尾」では沖縄で活躍する女性たちとの懇親会を開催。沖縄県食材を使用した琉球料理を楽しんだ後は沖縄着物を着て、「ハイ!ポーズ」

夕食は御菓子御殿での、沖縄で活躍する女性たちとの交流食卓会。沖縄民謡を聞きながら地元の話や、東京から遠く離れているこの地でも仕事に対する思いや頑張り是一緒だと感じたひとときでした。

(左) 沖縄県初のシニア野菜ソムリエの徳元佳代子先生。南の島から「ベジフルマンマ」(野菜や果物がたっぷりの愛情ごはん)を紹介している。野菜塾は大好評でした。



(右) 今回の旅をコーディネートし、ご尽力された小島博子会員。沖縄県の女性たちを代表して歓迎のスピーチをいただきました。



▶2日目

天候はあいにくの雨でしたが、午前中は有名なパワースポット斎場御嶽(セーファーウタキ)観光へ。午後からは、今回の勉強会で私が最も楽しみにしていた徳元佳代子先生による「野菜塾」。10年前に胃がんの手術を受けられたそうで、その時に嫁ぎ先が農家ということもあり、ご主人がブロッコリーやキャベツなど、がん予防が期待できる野菜を作り始め、食べさせてくれたことを機に「食」の大切さを感じたそう。また「死ぬ前に、やりたかったことを全部やろう」と思い「野菜ソムリエ上級プロ」の資格を取得されたそうです。そんな徳元先生から島野菜についてたくさんのことを教えていただき、私自身も野菜の勉強をしたいと思いました。

今回お会いした沖縄で活躍する女性の皆さんは本当に素敵な方々ばかりでした。沖縄でJWTCの活動をもっと知ってもらい、会員の輪がもっと広がればいいなと感じた勉強会でした。

(桑江利恵 沖縄ツーリスト)



守礼門にて最初の集合写真を撮り、守礼門を通り、首里城正殿へ向かう



王国の文化を受け継いだ「サンゴ染め」体験を楽しむ。作品はその場で持ち帰りOK!

視覚障がい者の「言葉の道案内」とユニバーサルツーリズム

認定NPO法人ことばの道案内 理事長 押見敏昭氏

昨年、目の不自由な方が盲導犬を連れていたにもかかわらず、ホームから転落した事故がありました。目の不自由な方への対応はどのようにしたらよいのか、その方たちの障害を理解する上で、視覚障害のさまざまな点について、いつもその方たちのサイドに立って、「声」による道案内」を発信している認定NPO法人ことばの道案内理事長の押見敏昭氏を講師に迎え、視覚障がい者の方へのお声がけや、サポートについて東京都障害者福祉会館でご講義いただきました。

参加者の中には、既に資格を保持して業務に活かしている方もいて、皆さん熱心に聴講している様子が見られました。まず、病気や事故など後天的な要因で視力を失われた方が多いという事実がありました。自分に置き換えて考えても、その絶望感は察するにあまりあります。点字や白杖もすぐに使いこなせるといわずにはいけません。また、盲導犬などの介助犬の数も極端に不足しているため、周りの理解と協力がいかに大切であるかがわかります。適切なサポートのためには、いろいろな基礎知識が必要でした。道路や施設内にある点字ブロッコは、歩行時に大変な情報源であることを再認識しました。腕を取らせての先導、方向を時計の時刻に置き換えての説明。また、曲がり角や階段などの危険を避けるための誘導法(声かけ)など、参加者が二人一組になり、アイマスクをつけて白杖を手にした障がい者役と、その誘導役になって双方の実体験ができたこと



視覚障がい者の概要について丁寧に分り易く説明する講師の押見敏昭氏(右)勉強会コーディネーターの久保田牧子会員。当日はOJTサポーターとして数々のアドバイスをいただきました



勉強会終了後、和やかに講師を囲んで。講義中のスライドを使用した説明には多くの質問やツアーでの実体験のコメントが寄せられた

ようこそJWTCへ 新入会員オリエンテーション開催

2017年4月18日(火)、銀座キャピタルホテル新館にて新会員のジャルパックの工藤朋子さん、東京海上日動火災保険の竹本千絵さん、アクトラベルの譚(たん)馨(しん)さんの3名をお招きし、新入会員オリエンテーションを開

催しました。新役員と新会員の自己紹介があり、規約、ニュースレター、ハンドブックを基にJWTCの活動内容について会長から説明がありました。会食は和食のコース料理。とても美味しく女性好みの献立に舌

鼓を打ちながらお酒も進み、役員が口々にJWTCの会員でありつづける訳を披露。新会員の皆さんからは刺激的なお仕事ぶりを伺い、春の名残の宵の、華やきざらとても楽しい集いとなりました。(山科ほとり 東武トップツアーズ)

新入会員紹介

会員番号455

●竹本 千絵 東京海上日動火災保険株式会社



当社が掲げるグループメッセージは「To be a Good Company」です。「お客様と社会のあらゆる「いざ」を支える、強くやさしい存在でありたい。万が一の時も、新たな一歩を踏み出す時も。」旅行をされるお客様や、そのお客様を支える旅行会社の皆さまのお役に立てるよう、この思いを胸に日々の行動を積み重ねてまいります。また、JWTC会員の皆さまの常に「挑戦」するそのお姿を前に勉強させていただきたいと思っております。ご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

会員番号456

●工藤 朋子 株式会社ジャルパック



このたび、JWTCに入会させていただきました工藤朋子と申します。㈱ジャルパックでは、現在パンフレット制作全般に携わっております。世の中がめまぐるしく変わっていくこの時代、オフィスの中だけでは得られない知識や経験を得るために、皆さまと一緒に旅についていろいろと活動させて頂くことを楽しみにしております。どうぞよろしくお願いいたします。

会員番号457

●吉濱千佳子 株式会社 JALJTA セールス 次号でご紹介します。お楽しみに!

会員番号458

●中田 理衣 株式会社エイチ・アイ・エス



このたび、入会致しました中田と申します。HIS法人旅行事業部で契約企業様のプライベート旅行の手配をしております。海外旅行全般の手配をしておりますが、個人的にはニュージーランド・オーストラリアをこよなく愛しております。JWTCで何ができるのか、全く未知ではございますが、会員の皆さまと仲良くさせて頂きたいと思っております。よろしくお願いいたします。

会員番号459

●譚 馨(たんしん) アクトラベル株式会社



皆さま、はじめまして。アクトラベル(株)の譚(たん)と申します。中国の桂林出身で少数民族のハーフです。日本に留学後、旅行代理店勤務を経て、2004年にアクトラベルを起業しました。主な事業内容は、アウトバンドとインバンド全般業務です。おかげさまで起業して13年目になりました。私はJWTCを通じて、皆さまとともに研鑽を積み、成長し、輝いていきたいです。どうぞよろしくお願いいたします。

CHIHO KANO H.I.S. Brasil Turismo Ltda.

狩野知保のサンパウロ便り

最終回

Obrigada ブラジル!

気づけばサンパウロ駐在が4年弱。今春、辞令にて大好きなブラジルから日本へ帰任致しました。2013年から連載させていただいた「サンパウロ便り」は最終回を迎えました。

日本の反対側での海外駐在がどんな生活になるかまったく想像できない中で赴任し、いざ蓋をあけてみると、日本の生活と変わらずに過ごせたのは、ブラジル・サンパウロだったからだと痛感しています。

109年前に笠戸丸で移民第一号が到着してから、多くの日系移民の方が苦勞されて、「JAPONES GARANTIDO」(日本人は確実に信用できる)という評価を築かれました。この功績のおかげで、日本人として仕事も生活も恵まれ、感謝しながらの毎日でした。食事もおいしく、日本食材もレストランも豊富で、日本から一番遠い国にいることを忘れてしまいそうでした。

業務では日本の魅力を現地の方々へお伝えしてまいりましたが、先日サンパウロに JAPAN HOUSE がオープン。2020年には東京オリンピックもありますので、今まで以上に日本への興味を持つ方が増える事が楽しみです。

カーニバルやお肉だけではない、魅力いっぱいのブラジルにぜひ、皆さまおいでください。今まで読んでいただき本当にありがとうございました。そして Obrigada Brasil!



帰任前に家族で再訪したイグアスの滝と筆者

2017年6月17日(土)
参加者24名(会員18名、ビジター6名)

爽やかな初夏を満喫! 沼津倶楽部と クレマチスの丘



国の有形文化財に登録された長屋門にて



沼津倶楽部宿泊棟



数寄屋造りのレストラン



坂本副会長(中央)のあいさつと“乾杯!”

梅雨時の6月にもかかわらず、今年も晴天に恵まれた親睦会になりました。東名高速道路を二路沼津へ向かい、途中で事故渋滞のため、現地参加の会員を1時間ほどお待ちせしめてしまいましたが、最初の目的地の瀟洒な佇まいは渋滞の疲れを忘れさせてくれる素晴らしいでした。

沼津倶楽部は、ミツワ石鹼二代目社長三輪善兵衛が明治時代に別邸として建てた数寄屋造りの和館と、那須の二期倶楽部を手掛けた渡辺明氏の設計による宿泊棟から成る会員制ゲストハウスです。東海道随一の景勝地千本松原に隣接し、和館と長屋門が国の有形文化財に登録されています。

広々としたテラスの専用露天風呂、洗練された和モダンの中にさまざまな意匠を凝らした客室をご案内いただき、名棟梁の手による歴史的建築の和館とお茶室や網代天井を見学した後はお持ちかねの昼食です。

倶楽部のご好意によるスパークリングワインで乾杯した後、桜海老やしらすなど駿河湾の新鮮な幸に舌鼓を打ちました。時代を感じさせる縁側の戸には

められた少しゆがんだガラス板の向こうに見える庭園の緑が印象的な午後のひと時となりました。

昼食後、バス旅行では欠かさないお買い物タイムでは、沼津漁港に立ち並ぶ土産店で干物などの海産物やお茶などを購入し、最後の訪問地クレマチスの丘へ向かいました。

伊豆や箱根の山々がパノラマに広がる眺望を背景に緑の丘陵に広がるクレマチスガーデンでは最初に学芸員さんからクレマチス鉄線ではなく、私たちが鉄線と言っている花は250種もあるクレマチスのひとつの品種であると説明を受けました。花の色、形、草姿が変化に富むクレマチスが咲き誇る庭園の散策と、現代イタリアを代表する具象彫刻家ジュリアーノ・ヴァンジ氏の個人美術館であるヴァンジ彫刻庭園美術館を各自で見学しました。

帰路、広さと品揃えでは東名有数の海老名サービステリアで最後のお買い物を楽しんで新宿に到着。今年も充実の親睦会でした。

(東京都公園協会 長野久絵)



咲き誇る大輪のクレマチス



緑と花が美しい庭園内



庭園内の作品を各自で巡る

お知らせ～坂本康子会員 出版本の紹介～

ヨーロッパ音楽紀行と題し、ニュースレターにエッセイを寄せたこともある坂本康子会員がこのたび、朝日新聞社から“私の半生・仕事と旅と音楽”を出版した。釜山市で生まれ、戦後大分へ引き揚げてきた激動の時代から始まり、大学時代に学んだ語学の関係で旅行会社に就職。男性優位の時代に経験したエキサイティングな任務と、趣味と実益を兼ねたツアー企画の話など読み応えたっぷり。働く女性に一読してほしい一冊です。



運営委員会からのお知らせ

JWTC 第2回勉強会「ホテル見学会」

- 日時：8月19日(土)
- 場所：東京マリオットホテル(御殿山)
- ※詳細は別途ご案内します。

終活のつもりで遠くにいる家族や、これまで関わった人たちに感謝と、自分を思い出すようにしてほしいと筆を執った坂本会員の魂の1冊

編集後記

編集後記のネタ探しに、なかなかピン!とくる内容がない。締切日が過ぎ、焦りはつるばかりでネタは見つからず…。そんなある日の通勤の車中から、ふと外に目をやり流れるように風景を眺めていました。見慣れた風景のはずなのに、すごく久しぶりのように感じて。そう、最近の私の通勤時間は、大抵 iPhone でニュースを見ているため、外の風景を見るのがとても久しぶりでした。

以前、毎日通っている道でも、毎日必ず変化がある。雑草の中に花が咲いた! 看板が変わっている! そんな些細なことも見つけられれば楽しいよ♪と教えてくれた方がいました。ニュースも大切だけど、毎日の些細な変化を感じることも忘れないようにしたいと思いました。(石割裕子)

JWTC ニュースレター 2017.2号 vol.37-2

発行日 2017年8月1日
 発行人 山科 ほとり
 発行所 日本旅行業女性の会
 編集・制作 JWTC 広報戦略部

根本 恵
 石割 裕子
 桑江 利恵
 Editor 本多 美知子
 Designer 森下 羊子

JWTC 事務局
 〒107-0062 東京都港区南青山 2-22-15
 クリヤビル7階
 (株)ピコ内 電話 03-5411-7218
 URL <http://www.jp-jwtc.org/>

